

資料2 薪の組み方・火の管理について

1. 薪の組み方・片づけ方

(1) 薪束（炊事用と同じもの）・木っ端の準備

薪（1束～）、焚き付け用木っ端を用い、焚き火台にセットし、
残った焚き付け用木っ端は活動中に火力を調節するために使用します。



(2) 着火

手作りのトーチ（儀式向き）やファイヤースターター（キャンプ向け）
などで着火します。

※引率者の指導と見守りがが必要です。



(3) 火の管理・処理

必ず引率者が行き、活動終了後も薪が燃え切っていない場合は
燃え尽きるまでは見張りを立ててください。

灰は消火用の角バケツ（資料1の図②）に集めて水を入れ
完全消火します。



(4) 片付け

消火用バケツ内の水切りをして、灰捨て用ゴミ袋に入れて
ゴミステーションに捨ててください。

貸し出し備品を元の場所に戻し、事務室へ終了の連絡をお願いします。

